

きブランドネームにも織り込んでいるの

で、他の国と取引するときにも自信を持って

ていくので、他の国と取引するときにも自信を持って

進められるようになりました。

お客様に寄り添う

カチヨツボリらしさをとにかく追求していきたい！

これが私の考えです。カチヨツボリの名前を知らない人でもカチヨツボリと聞いた時にパッと会社のイメージが沸く、そんなモノ作りをしていきたいですね。そしてもう一つは規模の追求をするのではなく、家族経営だからこそ出来る行き届いたサービスを突き詰めていきたいですね。今までの100年の歴史の中でナポリの仕立て屋さんに寄り添ってきたように、世界の色々な国のお客様に寄り添いお役に立ちたいのです。

今はティーストとしては落ち着いているとは思いますが、やはりちょっとパンチの効いたものというか、カチヨツボリらしさを常に追求し続けています。

（笑）いややちやうちやう！カチヨツボリにしか出来ないことを突き詰めよう！と思いつきます。そして何世代になるかは分かりませんが、自分のところで織った生地を取り扱えるようになれたら嬉しいですね。

海外展開スタート！

私の代になつてから始めたこととして、

海外への輸出があります。アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・中国・香港・シンガ

ポール・ベトナム・韓国そして日本。先ほどお話をしました生地の見本帳を全部で1,200セットほど作成し、世界各国で販売をしています。今でもこの1,200セットは全て自分達の手作業で作っています。割合としたら全体の30%がこのお店に直接買いに来られるイタリアのお客様、同じ30%がEU内からのご注文、残り40%が日本も含めたその他の国々です。日本に進出をしたのは20年前くらい、2000年頃からです。他の国と比べて日本

非常に大切にしています。一言で言えばナポリらしさをどう表現していくのか？という部分。我々力

を容易に織つた方が良い。作業効率を最重要視す

るん。たとえ織りにくい生地であつてもマーケットの要望があれば織つた方が良い。作業効率を最重要視す

ると同じような生地しか生まれません、そういう意味でミルの意見は聞かないようにしているのです。

カチヨツボリらしさの追求

カチヨツボリが企画する意味や価値、ここを我々は

誇りをいつても意識できるようブランドの顔というべ

ザインされているのですが、その意味は故郷であるナポリを愛しているという想い、そしてナポリ人である

ナポリにもナポリブルーと呼ばれる素晴らしい海があります。このナポリブルーを生地で表現してみたりしてい

ます。ナポリでは生涯現役の仕立て屋さ

んも多く100歳近くてもまだ現役で仕事を

する方もいます。また若い20代のお客様

もいて年齢の幅は非常に幅広い、そのため

様々なティーストの生地をバランスよく提

案出来るように生地の開発を進めていま

す。少し前までは奇抜な色を敢えて選ん

でいました、何故ならカチヨツボリという

名前をもっと知つて欲しかつたからです。

今はティーストとしては落ち着いていると

は思いますが、やはりちょっとパンチの効

いたものというか、カチヨツボリらしさを

常に追求し続けています。

（笑）いややちやうちやう！カチヨツボリにしか出来ないことを突き詰めよう！と思いつきます。そして何世代になるかは分かりませんが、自分のところで織った生地を取り扱えるようになれたら嬉しいですね。



創業者スピリットを大切に

新しい生地が出来上がるたびに世界各国に出張に行き、自分の口で生地の魅力を伝えるようにしてい

ます。実際に足を運ばなくても、生地見本帳を送つておけばそれなりのご注文は入ってきます。でもそれは私は嫌なのです。それだと大企業と同じになり、家族経営の強みを出すことができません。何故なら私が大切にしているのは人ととの繋がりであり、何を売るかも大事ですが誰が売るのか？はもつと大事だと考

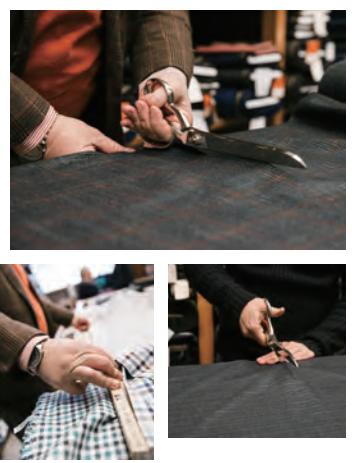
えているからです。カチヨツボリがどんな思いで生地を作っているのか？そしてお客様がどんな思いでスーツを作っているのか？をお互いに確認しながら進めています。

（笑）でもそのお陰で我々も鍛えられました

た姿とまったく同じです。創業時に祖父がコロンビア

で一人一人のお客様の顔を見ながら生地を届けてい

た姿とまったく同じです。創業して100年経ちますがこの創業者のスピリットはこれからも持ち続けたいですね。



F.II Caccioppoli Srl

Via Antonio Ciccone n° 8
80133 Naples – Italy

Tel. (+39) 081-281452
info@caccioppolinapoli.it

撮影 / Dario Toledo
instagram.com/dariotoledophoto/

通訳 / Asano Kinugasa

家族経営とは？

家族経営をする上で最も大切なのが家族です。家族の繋がりが一番大事です。勿論お客様も大事ですが、まずは家族が優先です。家族が幸せにならないとお客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。

お客様を幸せにすることはできません。そしてもう一つが決してワンマンにならないこと。一人で決めるのも大事なところです。この信頼関係がないとうまく意見を聞いて1つの意見にまとめる。これには時間がかかるかもしれないけれど、これが家族経営の人でも力も必要です。